

大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

問1 基本事項

回答要請卒業生数

1,240名（平成23～27年度卒業生）

回答者数

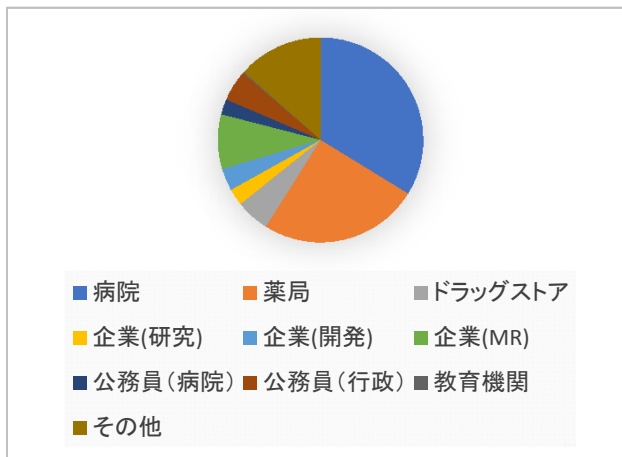
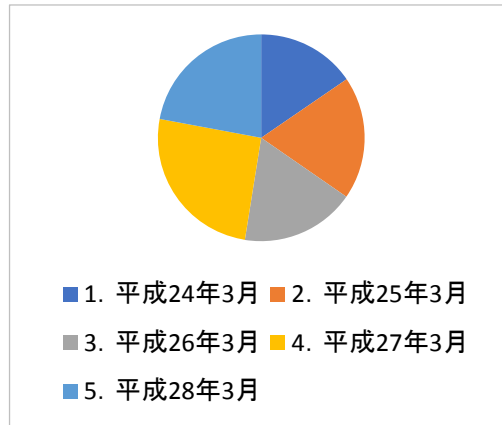
1. 男性	132	29%
2. 女性	321	71%
合計	453	100%

卒業年

1. 平成24年3月	70	15%
2. 平成25年3月	87	19%
3. 平成26年3月	81	18%
4. 平成27年3月	115	25%
5. 平成28年3月	100	22%
合計	453	100%

業種

G①	病院	153	34%
	薬局	114	25%
	ドラッグストア	24	5%
G②	企業(研究)	12	3%
	企業(開発)	16	4%
	企業(MR)	39	9%
G③	公務員(病院)	11	2%
	公務員(行政)	22	5%
	教育機関	1	0%
	その他	61	13%
合計		453	100%



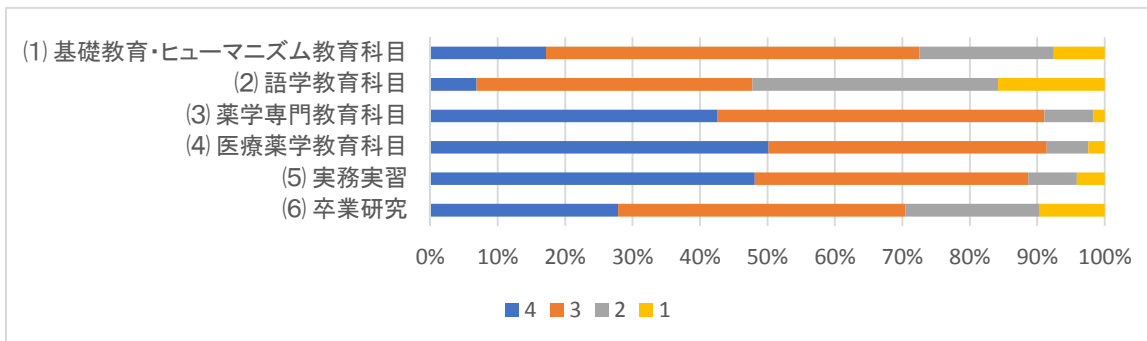
以下のアンケート項目について、次の該当する番号をお選びください。

《4. はい 3. どちらかと言えば、はい 2. どちらかと言えば、いいえ 1. いいえ》

問2 大阪薬科大学で教育を受けた以下の科目に満足できましたか。

<G① 病院、薬局、ドラッグストア>

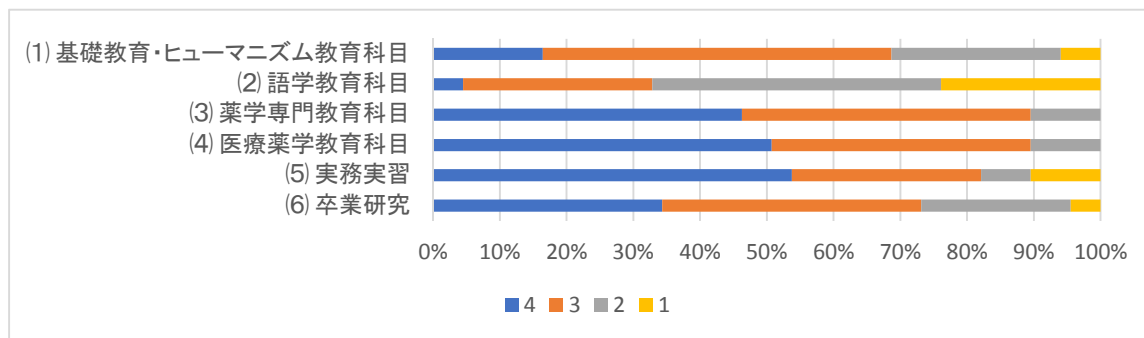
	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	50	161	58	22	291
	17%	55%	20%	8%	100%
(2) 語学教育科目	20	119	106	46	291
	7%	41%	36%	16%	100%
(3) 薬学専門教育科目	124	141	21	5	291
	43%	48%	7%	2%	100%
(4) 医療薬学教育科目	146	120	18	7	291
	50%	41%	6%	2%	100%
(5) 実務実習	140	118	21	12	291
	48%	41%	7%	4%	100%
(6) 卒業研究	81	124	58	28	291
	28%	43%	20%	10%	100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

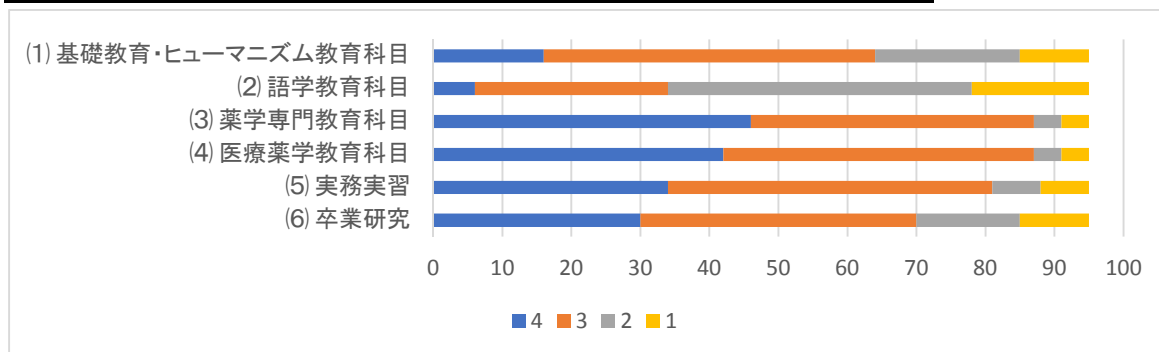
<G② 企業（研究）、企業（開発）、企業（MR）>

	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	11	35	17	4	67
	16%	52%	25%	6%	100%
(2) 語学教育科目	3	19	29	16	67
	4%	28%	43%	24%	100%
(3) 薬学専門教育科目	31	29	7	0	67
	46%	43%	10%	0%	100%
(4) 医療薬学教育科目	34	26	7	0	67
	51%	39%	10%	0%	100%
(5) 実務実習	36	19	5	7	67
	54%	28%	7%	10%	100%
(6) 卒業研究	23	26	15	3	67
	34%	39%	22%	4%	100%



<G③ 公務員（病院）、公務員（行政）、教育機関、その他>

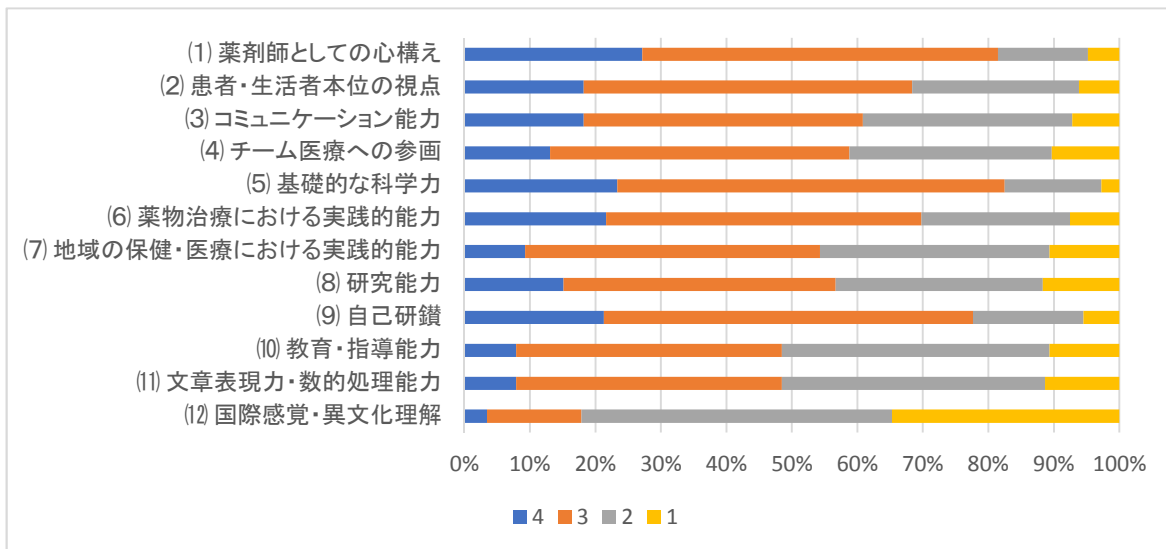
	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	16	48	21	10	95
	17%	51%	22%	11%	100%
(2) 語学教育科目	6	28	44	17	95
	6%	29%	46%	18%	100%
(3) 薬学専門教育科目	46	41	4	4	95
	48%	43%	4%	4%	100%
(4) 医療薬学教育科目	42	45	4	4	95
	44%	47%	4%	4%	100%
(5) 実務実習	34	47	7	7	95
	36%	49%	7%	7%	100%
(6) 卒業研究	30	40	15	10	95
	32%	42%	16%	11%	100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

問3 本学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。
 <G① 病院、薬局、ドラッグストア>

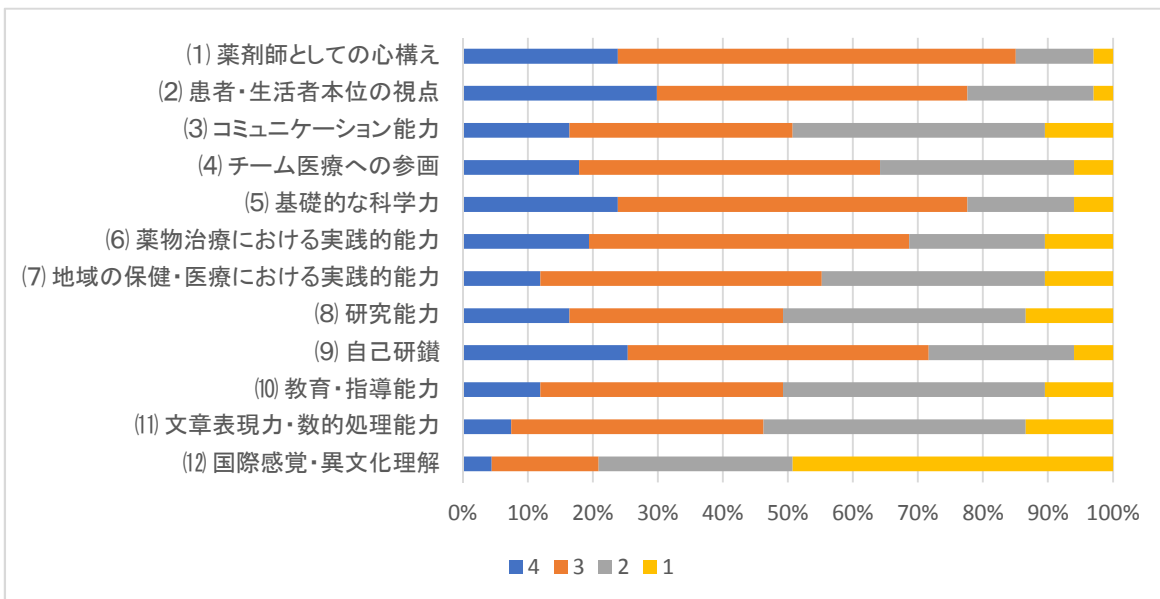
	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	79 27%	158 54%	40 14%	14 5%	291 100%
(2) 患者・生活者本位の視点	53 18%	146 50%	74 25%	18 6%	291 100%
(3) コミュニケーション能力	53 18%	124 43%	93 32%	21 7%	291 100%
(4) チーム医療への参画	38 13%	133 46%	90 31%	30 10%	291 100%
(5) 基礎的な科学力	68 23%	172 59%	43 15%	8 3%	291 100%
(6) 薬物治療における実践的能力	63 22%	140 48%	66 23%	22 8%	291 100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	27 9%	131 45%	102 35%	31 11%	291 100%
(8) 研究能力	44 15%	121 42%	92 32%	34 12%	291 100%
(9) 自己研鑽	62 21%	164 56%	49 17%	16 5%	291 100%
(10) 教育・指導能力	23 8%	118 41%	119 41%	31 11%	291 100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	23 8%	118 41%	117 40%	33 11%	291 100%
(12) 国際感覚・異文化理解	10 3%	42 14%	138 47%	101 35%	291 100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

<G② 企業（研究）、企業（開発）、企業（MR）>

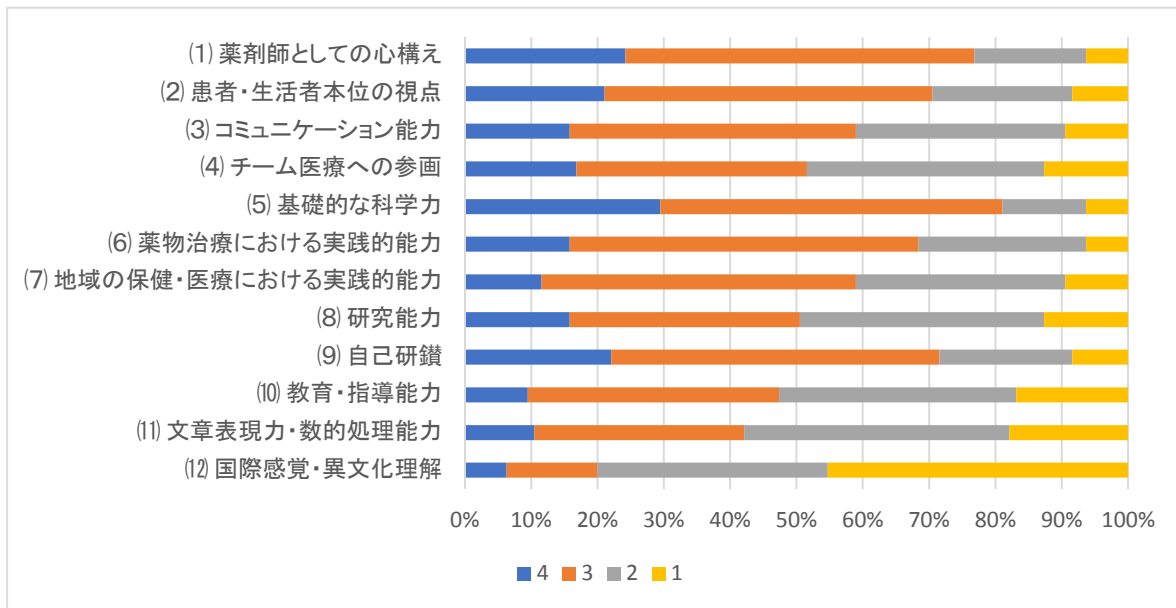
	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	16 24%	41 61%	8 12%	2 3%	67 100%
(2) 患者・生活者本位の視点	20 30%	32 48%	13 19%	2 3%	67 100%
(3) コミュニケーション能力	11 16%	23 34%	26 39%	7 10%	67 100%
(4) チーム医療への参画	12 18%	31 46%	20 30%	4 6%	67 100%
(5) 基礎的な科学力	16 24%	36 54%	11 16%	4 6%	67 100%
(6) 薬物治療における実践的能力	13 19%	33 49%	14 21%	7 10%	67 100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	8 12%	29 43%	23 34%	7 10%	67 100%
(8) 研究能力	11 16%	22 33%	25 37%	9 13%	67 100%
(9) 自己研鑽	17 25%	31 46%	15 22%	4 6%	67 100%
(10) 教育・指導能力	8 12%	25 37%	27 40%	7 10%	67 100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	5 7%	26 39%	27 40%	9 13%	67 100%
(12) 国際感覚・異文化理解	3 4%	11 16%	20 30%	33 49%	67 100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

<G③ 公務員（病院）、公務員（行政）、教育機関、その他>

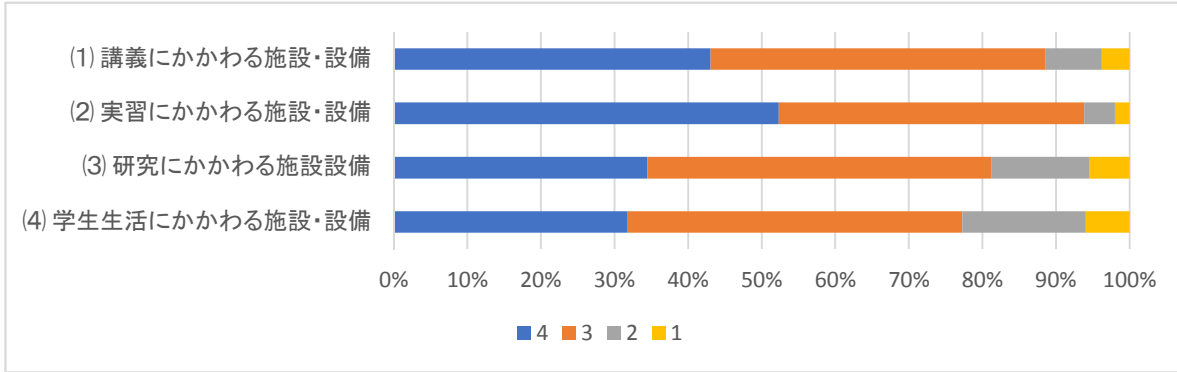
	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	23 24%	50 53%	16 17%	6 6%	95 100%
(2) 患者・生活者本位の視点	20 21%	47 49%	20 21%	8 8%	95 100%
(3) コミュニケーション能力	15 16%	41 43%	30 32%	9 9%	95 100%
(4) チーム医療への参画	16 17%	33 35%	34 36%	12 13%	95 100%
(5) 基礎的な科学力	28 29%	49 52%	12 13%	6 6%	95 100%
(6) 薬物治療における実践的能力	15 16%	50 53%	24 25%	6 6%	95 100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	11 12%	45 47%	30 32%	9 9%	95 100%
(8) 研究能力	15 16%	33 35%	35 37%	12 13%	95 100%
(9) 自己研鑽	21 22%	47 49%	19 20%	8 8%	95 100%
(10) 教育・指導能力	9 9%	36 38%	34 36%	16 17%	95 100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	10 11%	30 32%	38 40%	17 18%	95 100%
(12) 国際感覚・異文化理解	6 6%	13 14%	33 35%	43 45%	95 100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

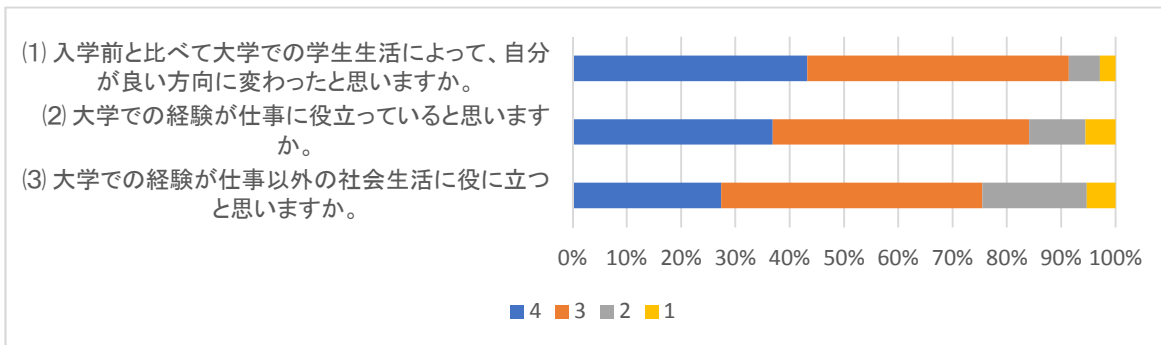
問4 大阪薬科大学の施設・設備に満足できましたか。

	4	3	2	1	合計
(1) 講義にかかわる施設・設備	195	206	35	17	453
	43%	45%	8%	4%	100%
(2) 実習にかかわる施設・設備	237	188	19	9	453
	52%	42%	4%	2%	100%
(3) 研究にかかわる施設設備	156	212	60	25	453
	34%	47%	13%	6%	100%
(4) 学生生活にかかわる施設・設備	144	206	76	27	453
	32%	45%	17%	6%	100%



問5 大阪薬科大学での学生生活の経験について

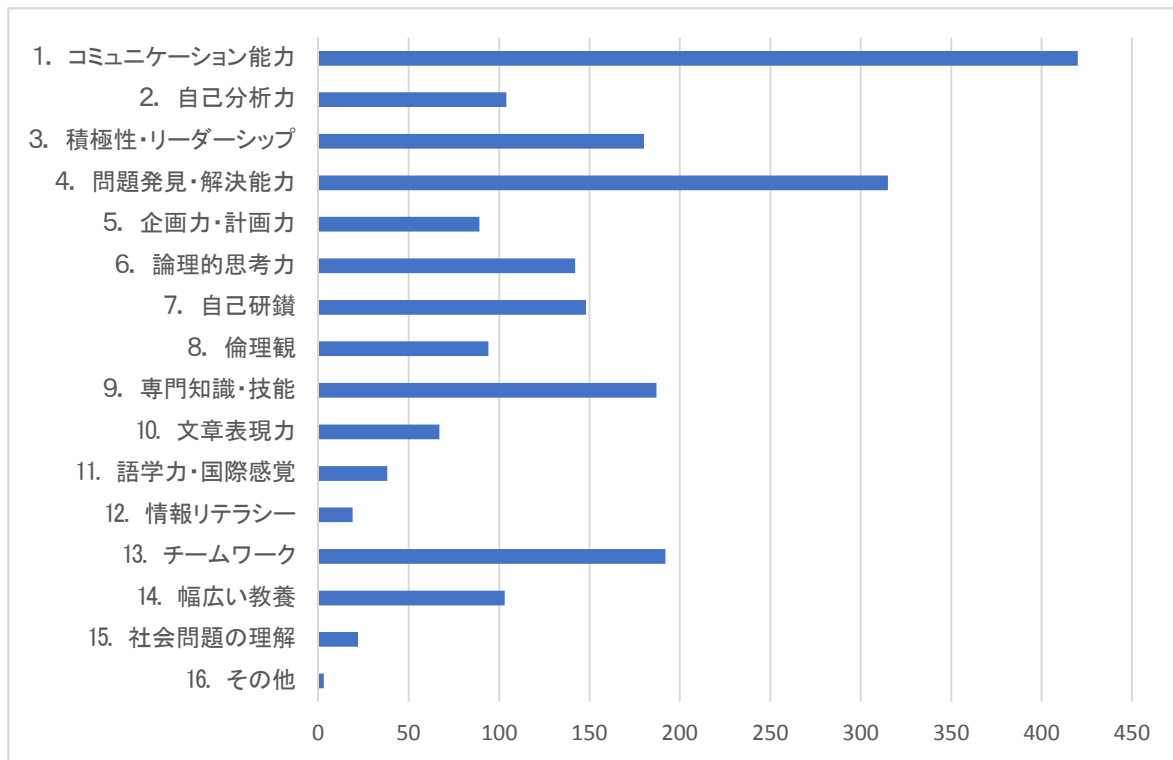
	4	3	2	1	合計
(1) 入学前と比べて大学での学生生活によって、自分が良い方向に変わったと思いますか。	196	218	26	13	453
	43%	48%	6%	3%	100%
(2) 大学での経験が仕事に役立っていると思いますか。	167	214	47	25	453
	37%	47%	10%	6%	100%
(3) 大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。	124	218	87	24	453
	27%	48%	19%	5%	100%



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

問6 次の能力・資質のうち、実社会において必要と思われるものを5つまで選んでください。

1. コミュニケーション能力	420
2. 自己分析力	104
3. 積極性・リーダーシップ	180
4. 問題発見・解決能力	315
5. 企画力・計画力	89
6. 論理的思考力	142
7. 自己研鑽	148
8. 倫理観	94
9. 専門知識・技能	187
10. 文章表現力	67
11. 語学力・国際感覚	38
12. 情報リテラシー	19
13. チームワーク	192
14. 幅広い教養	103
15. 社会問題の理解	22
16. その他 (効率性, 忍耐力, 障害の理解, 保険制度の理解等)	3
合計	2,123

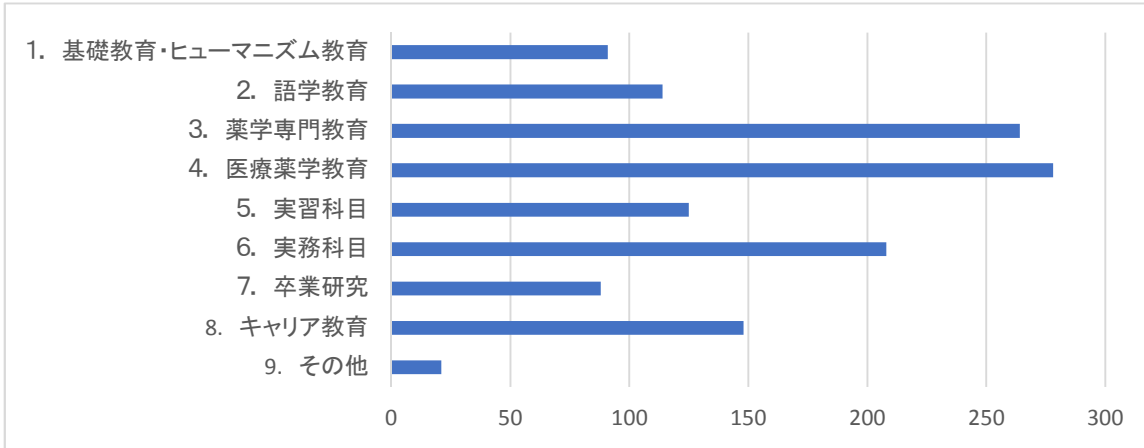


大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

問7 今後の大阪薬科大学の教育や学生支援に期待することについて

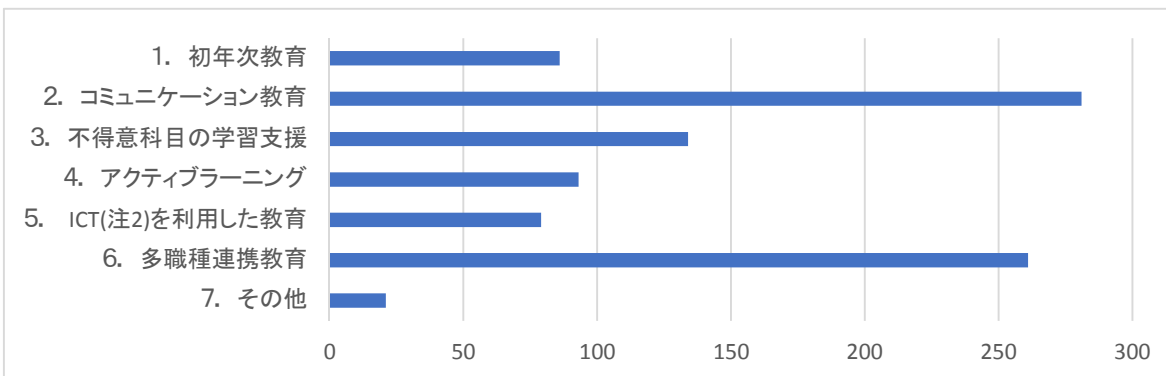
(1) 今後どの分野を充実させるのが望ましいと思いますか。（いくつでも可）

1. 基礎教育・ヒューマニズム教育	91
2. 語学教育	114
3. 薬学専門教育	264
4. 医療薬学教育	278
5. 実習科目	125
6. 実務科目	208
7. 卒業研究	88
8. キャリア教育	148
9. その他	21
合計	1,337



(2) 今後どのような教育を充実させるのが望ましいと思いますか。（いくつでも可）

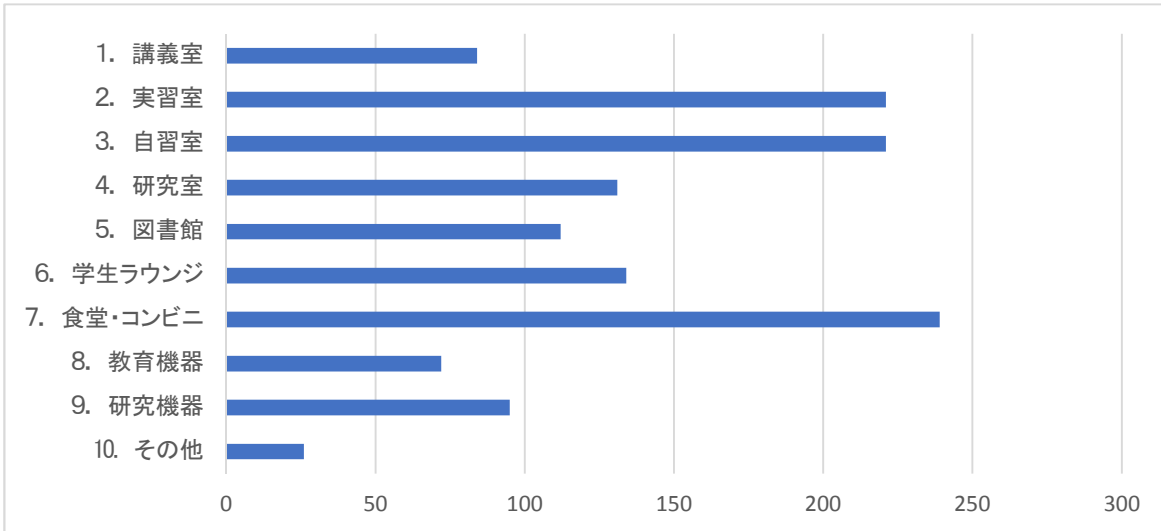
1. 初年次教育（大学での授業の受け方、文章表現力、SNSと情報倫理など）	86
2. コミュニケーション教育	281
3. 不得意科目の学習支援	134
4. アクティブラーニング	93
5. ICTを利用した教育	79
6. 多職種連携教育	261
7. その他	21
合計	955



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

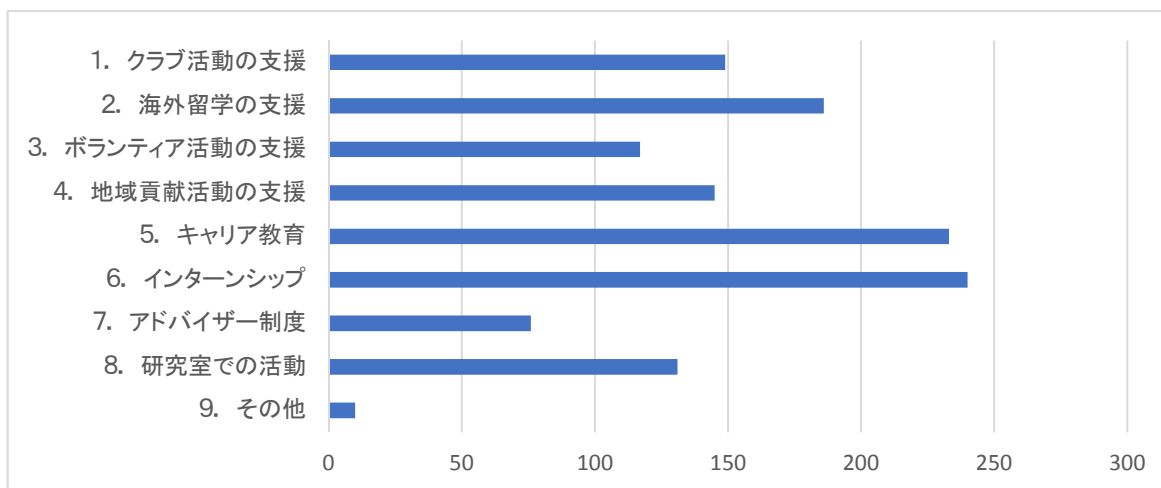
(3)今後どのような施設を充実させるのが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

1. 講義室	84
2. 実習室	221
3. 自習室	221
4. 研究室	131
5. 図書館	112
6. 学生ラウンジ	134
7. 食堂・コンビニ	239
8. 教育機器	72
9. 研究機器	95
10. その他	26
合計	1,335



(4)学生生活を通じての人間形成のために、大学が何に力を入れることが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

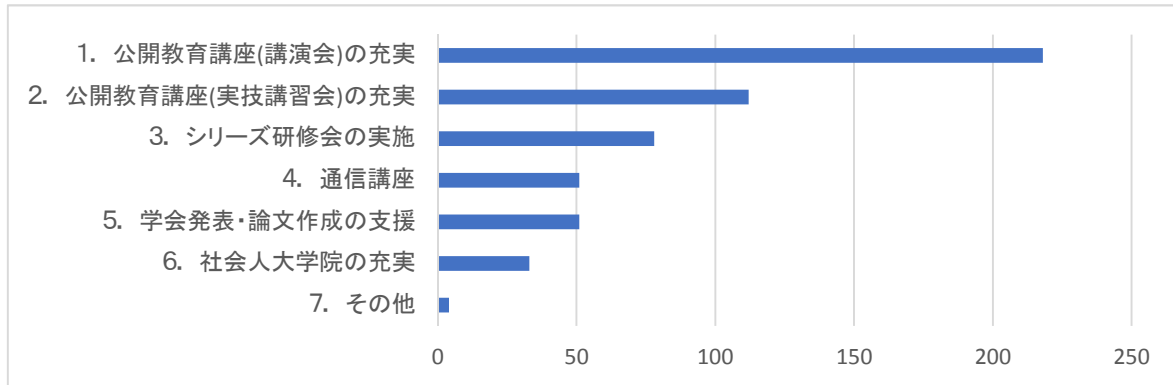
1. クラブ活動の支援	149
2. 海外留学の支援	186
3. ボランティア活動の支援	117
4. 地域貢献活動の支援	145
5. キャリア教育	233
6. インターンシップ	240
7. アドバイザー制度	76
8. 研究室での活動	131
9. その他	10
合計	1287



大阪薬科大学卒業生アンケート（卒業生用）

問8 生涯学習に関して、大阪薬科大学にどのようなことを期待していますか。（いくつでも可

1. 公開教育講座(講演会)の充実	218
2. 公開教育講座(実技講習会)の充実	112
3. シリーズ研修会の実施	78
4. 通信講座	51
5. 学会発表・論文作成の支援	51
6. 社会人大学院の充実	33
7. その他	4
合計	547

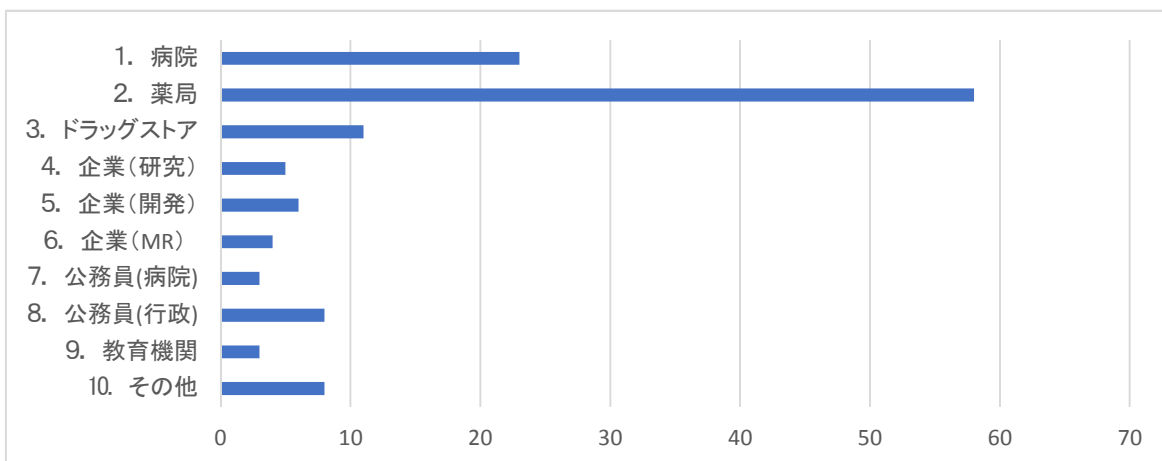


問10 (1)現在転職を予定されていますか。

1. はい	84	19%
2. いいえ	369	81%
合計	453	100%

(2) (1)ではいと回答された方にお聞きします。どのような業種を検討されていますか。

1. 病院	23
2. 薬局	58
3. ドラッグストア	11
4. 企業(研究)	5
5. 企業(開発)	6
6. 企業(MR)	4
7. 公務員(病院)	3
8. 公務員(行政)	8
9. 教育機関	3
10. その他	8
合計	129 ※複数回答あり



問9 本学に対するご意見・ご要望がございましたら、些細なことでも結構ですのお書きください。

→別紙一覧参照

問9 本学に対するご意見・ご要望がございましたら、些細なことでも結構ですのでお書きください。

総じて、大阪薬科大学を卒業して良かったと思っています。ただ、こここのところの国家試験の合格率の低下や偏差値の低下がり方を見るととても悲しい気分になります。応援しております。

6年生になって学生の数が増えたのに講義室、食堂、ラウンジの席の数が変わってない。よって昼御飯を食べる場所すらない。仕方なくベンチやわざわざ講義室まで持って行って食べていた。

しかも食堂、コンビニ並びすぎ。お昼御飯を手にする頃には昼休み半分終わってますよ。おまけに学生課の職員がテーブルを占領している始末。

出欠をとるのに未だに紙を回してる大学なんか他にありませんか。学生証にICチップなり入れて出欠を把握すべきではないでしょうか。

薬局実習や病院実習は学生にとって進路を決める大事な物です。病院間の格差を無くして欲しいです。

病院内での薬剤師の立場の弱さを感じる事も多いです。

薬剤師が今後、他医療職種に、堂々と意見を述べていかないとますます立場は弱くなる気がします。なので、他職種へ意見を述べる練習を学生時代からした方がいいと思います。

そのためにも、大阪医科大学との連携を強め、学生同士、ディスカッションをした方がいいと思います。

卒業後の生涯学習も神戸薬科大学や京都薬科大学の方が盛んであるように感じます。生涯学習の強化を希望します。

大学、特に研究室で培った経験はとても貴重だったと今でも考えています。

現在、実習生を全期受け入れており、大阪薬科大学の学生もいます。学校によってカリキュラムが違うようですが、臨床推論に関しては大阪薬科大学の学生は少し苦手なのかもしれません。

現在どのような授業展開となっているのか存じませんが、クリティカルパスの作成や病態や検査値を考慮した薬物治療設計なども実習前に学ぶ機会があれば良さそうです。

卒業試験、国試対策の遅さが他の大学に遅れをとっている

大学では部活、執行部、研究室でさまざまな経験をさせてもらいました。卒業後、すぐに病院へ就職してしまうとやや狭い世界の中で過ごすことになると感じています。

在学中に様々な職種やボランティア等に触れる機会が増えるともっと視野の広い薬学関連の仕事ができるかと思いま

実務実習にくる大薬生の質が低下しているように感じる。講義中に居眠りをする、チーム医療に参加する際の態度が悪い、レポートが日記調であったり、内容が薄い等、気になる点が多々ある。

実務実習前の大学での講義で、心構えや接遇にも力を入れてほしい。

卒業後研修が、兵庫県の大学と比べると少ないので、もっと充実させてほしい。

また、他大学より研究の面では優れている印象があるが、臨床の面では病院との連携や、研修会の開催など、他大学のほうが優れている印象があるので、もっと臨床面で、大薬が有名になってほしい。

まず、私は留年せずに卒業し、国家試験も一発合格した卒業生であり、在学当時から本学に対してずっと疑問があった。

「本学は一体どういう軸で教育をしているのか」

例えば、国家試験合格率を上げたいのか、研究者を輩出したいのか。特に定期テストの在り方は如何なものかと思う。

国家試験は選択式で当たり前の問題さえ理解できていれば馬鹿でも余裕で合格できるレベルであるにも関わらず、本学の定期テストは無駄に難しく国家試験から遠く離れた発展問題が多く、更に言えば多くの科目が筆記式である。在学中得た知識は現場に出ても実に不要な知識ばかりであった。(私は企業に勤めているが薬剤師の同級生も同意見を持つものは多い)

極め付けは、先生のエゴのような問題が多く無駄に思考力を問われるテストが同レベルの偏差値の他の大学と比べて有意に多いため、国家試験合格率を上げたい他校も比べて、私は本学は国家試験の合格率を気にせずに研究者を輩出した大学なのだとして定期テストを通じて感じていた。

しかし、大手製薬メーカーの研究職につけるのは、総じて旧帝大をはじめとする高偏差値の国公立大学卒業生ばかりで

大学生活に満足していました。

特にここをこうして欲しかったと強く願うことはなかったように思う。

単位認定がもらえる講演の充実と卒業生は参加費用がもう少し安くなったら良いなと思います

元病院薬剤師だが、大薬の実習生が残念だった。

私は大薬で学んだとはっきり覚えている事項も、初めて聞いたとか平気で言われる。実習期間中に教わっているはずのことも繰り返し説明したこともある。

休憩時間外の実習生同士の私語や居眠りをする学生も複数おり、非常に残念に感じた。実務実習は就活にも繋がると考えて気を抜かずに取り組んでほしい。

臨床に出てみて、薬剤師のコミュニケーション力の弱さを感じました。

学生のうちからCST(コミュニケーションスキルトレーニング)に触れるのも良いかなと思います。

また、学生実習を受け入れていて感じていることは、レポートを書く力を身につけた上で、実務実習に臨んでほしいと思います。

薬剤師としての授業だけではなく、医師、Nsなど他職種の知識とリンクさせることが出来る授業が必要

一般教養が多すぎて、1年目が無駄なような気がした。

実務実習の経験が現在でも活かせるところがあるので、実習先の充実が大事だと思います。

卒業生向けの卒業後研修をもっと増やして欲しいです。

・皆が皆というわけではないが、他学と比較して本学の生徒は受動的な人が多く、自ら学ぼうという姿勢が感じられにくい。その上態度も悪く、いち医療人としての自覚が足りないように思う。

(特に実務実習においてそう感じられる場合が多く、長年色んな実習生を見てきた先輩方から見ても、近年特にそのような傾向が増えてきているように感じられるようだ。)

・実習先によって教育内容に差がありすぎるのも問題だと思う。(私がお世話になった実習先では殆ど調剤しかさせてもらえず、教育マニュアルすら購入してもらえず、患者さんが来ない時間帯でも薬剤師の先生方同士で雑談していて、放置されることもしばしばあった。また整形、耳鼻科の門前薬局だったこともあり、処方もほぼ同じ。これで何十万もの大金を払っていたのかと思うと馬鹿馬鹿しくなる。)

<p>薬学生は国家試験を合格できるように多くの知識を覚えなければいけないが、それに加え社会に出た際に知っておくべき知識も先生方は教えてくださっていたように思う。</p> <p>ただその必須と応用の知識のラインがあいまいで学生たちは必須知識すら習得できず、これが国家試験の合格率の低さにも繋がっているように感じた。確かに医療人になるからには、丸暗記ではなく、しっかり理解して学習すべきだと思うが、あまりに留年生が多く不憫だった。</p> <p>また学生が受け身になってしまうような授業が多く、もっと主体性を持たせるような取り組みが必要なのではと思う。</p>
<p>アクセスが悪すぎる。各駅停車しかとまらな最寄駅から長蛇の列に並びバスに30分近く乗らないといけないというのは、他の関西圏の私立薬学部の中でも間違いなく最低クラスだと思う。</p> <p>また大学自体が辺鄙な場所にあるため飲食店も周りにないにもかかわらず大学の食堂は早々と閉まるので、大学近くで下宿している学生の多くがカップラーメンなど栄養価の偏った夕食をとっている。</p>
<p>まずはキャリアプランについて早い段階から認知させておく必要がある。しかし、大学では成功者がキャリア外の人からの説明であり、イメージはしにくいものであった。</p> <p>そこで本学に卒業後5年、10年など比較的中堅と呼ばれる人を他職種を招いてお話をすると就職したばかりの方々よりもリアルな話が聞けて今後の見通しがつきやすいと思われる。</p> <p>アドバイザー制度は希望の就職先と繋いでくれることには役にたつかも知れないが、キャリアプランのアドバイスはいただけない。</p> <p>また、残念ながら本学というよりも薬学部一般的に言われることだが、座学で学んだことのほとんどは現場では役に立たない。薬剤師であるならば、薬理学、生理学くらいかもしれない。</p> <p>他の学問は機械で代用できるか、他学部に劣る中途半端な知識にとどまるものである。研究職で国立薬学部、理学部、農学部、工学部に劣るのはこの点である。</p>
<p>研究は他大学と比べるとレベルが低いと感じる。</p> <p>自身は研究が不得意であったため問題なかった。</p> <p>社会に出ると薬学6年生は修士卒と同等とみなされるため、特に研究系に就職すると厳しいのではないかなと思う。</p> <p>京薬や岐阜薬に比べると企業就職の志望者が少ないように思う。十分能力があるためもっと受けに来て欲しい。</p> <p>コンビニ、カフェ、学食がもっとおしゃれになれば学生生活が充実すると思う。</p> <p>サークルが増えれば高校生が希望する大学生ライフを送れると思う。</p>
<p>倫理の授業など、特に1~3学年で学んだ内容がどう大切なのか分からないまま、単位を取るためだけに授業に出ていたりしていました。</p> <p>授業を見直すのは難しいかもしれませんが、毎学期にアンケートをとられている学生の回答内容をしっかり参考に、授業される先生の選考などをしっかり見直す必要もあると思います。</p>
<p>メーカーでMRをしています。薬学部以外の同僚も沢山いますが、強みになっているのは、薬学的考えや倫理観が医療関係者からの信頼を得られるベースになっており、医師などからも薬剤師のMRが管理職であるべきだとの考えにも繋がっています。</p> <p>そのため、薬学部としての教育を更に強めることを望んでいます。</p>
<p>医薬品卸として薬剤師会等の依頼を受け実務実習の学生を講義することが多々あります。その中で熱心に受けていただく学生が大多数で、有り難く思っております。</p> <p>ただ中には驚くような方もいらっしゃいます。あくまでも卸は社会貢献の一環として、無償で時間を割いて講習を行っています。そのことをご配慮頂き、講習を受けていただければありがたいです。</p>
<p>国家試験対策は充実されていると思うが、その後、卒業に向けた対策は十分になされていないと思う。</p> <p>臨床の薬剤師として必要な実践に近い知識・技能の取得に力を入れることが今後、活躍できる薬剤師を輩出できる大学となるには必要不可欠だと考えます。</p>
<p>自分が在籍していた頃から授業内容も変わってきているみたいなので、これからもどんどん新しいことを取り入れていってほしいです。</p>
<p>社会人として必要な知識、マナー、考え方、コミュニケーション能力なども学ぶ機会があれば良いと思います。</p>
<p>在学当時、キャリアサポート課が薬局就職希望の学生を軽視しすぎる傾向があると感じられた。</p> <p>「薬局の面接なんて適当にやれば受かる」とでも言いたげな態度が気に障ったのを覚えている。</p> <p>病院や企業が狭き門なのは承知だが、もう少し親身になってくれても良かったのでは？</p>
<p>研究室が4年生から配属になったので、今は分かりませんが…</p> <p>自分の時は、上下の繋がりが薄い。</p> <p>国家試験の大変さ、就活の大変さが分かっている。</p> <p>研究室に入って初めて、将来を考え始めた。やはり他の大学と比べても、将来をイメージする機会が少ないのではないかな？</p> <p>また、就活と研究と国家試験とを2年間でやる必要があったので、しんどかった。</p> <p>全体としてのんびりしている学生が多いので、他大学の学生と交流ディスカッションとかすると刺激になると思います。</p> <p>あと、先輩方が勉強してない自慢？する人が多いので、これも良くないと思います。プラスαで勉強してる方がカッコいいのに。</p>
<p>学生時代から企業での就職を目指して入学しましたが、実際は企業への就職支援が乏しいように感じました。病院や薬局、企業でもMRの就職が多いように感じますが、品質系や研究・開発にも人材を送り出してほしいです。</p>
<p>アメリカの大学のように副専攻を選べたら楽しいかなと思います。</p> <p>薬学に特化して6年間学ぶことも大変素晴らしいことでしたが、世の中ので、薬学だけでは面白くないと思いました。</p> <p>最近になって語学と会計学を学び始めましたが、あと10年若ければもっと効率的に学べたらと思うています。</p>
<p>大学でPCを使う機会が皆無だったので、PCを使えるようになるような体制を確立すべきだと感じます。(レポート手書きの廃止など)</p>
<p>試験前など自習室や図書館の席がすぐいっぱいになっていたのが、勉強できる場所を広げてもらえるとうれしいかなと思いました。</p>
<p>卒業生涯学習について、日病薬の単位が取得できる講演会を行って頂きたい。</p>

<p>1. 大学職員、とりわけ学生課・教務課の大半の職員が、常に上からの物言いであった。本来、我々学生と少なくとも対等であるべき人間の物言いだとは到底感じられなかった。他の卒業生等に聞いても同様の意見が挙がることから、私的な意見では無いこととして捉えられたい。今後の学生のためにも、早急な対応が必要だと感じる。対して、キャリアサポート、及び清掃に従事している方々はとても対応が良かった。模範とすべきであると考えると共に、お礼の言葉を贈りたい。</p> <p>2. 研究に関わる年次が現状に見合っていない。国家試験対策をすべき6年次生には、受験に専念すべきであって、研究を行う年次に充てるべきでない。</p> <p>色々意見を書いてしまいましたが、そもそも薬剤師になる、目指す理由が安定した収入や、職にありつけるから、という子が多いです。実際に働き始めたらそのような気持ちでしかないことがよくわかります。なぜ、薬剤師を目指すのか、必要なのか、を人から伝えるだけでなく、もっと自分が薬剤師になるのは何故か、考えさせなければならない。これは6年制になってから特に目立つ雰囲気薬剤師が多いと思います。</p> <p>駅から離れているので、車通学をしたかったです。(特に研究室に入っているとき)</p>
<p>問3の3, 4, 6, 7, 9, 10, 11は大学がどうこうではなく、社会人になってから必要だと感じ、自分で身につけていく実感の方が強かったので評価が低くなりました。</p> <p>試験問題の易化 学費を安くしてほしい</p>
<p>卒業研究に力を入れ、企業への就職者を増やして頂きたいです。</p>
<p>2009年～2013年当時は、精神・発達障害への理解が、学生・教員・大学側共に不十分であり、キャリアサポート室も「どうするの?支援出来ませんよ」と言う有様だった。私は、社会人になった後、LITALICOワークスにて就労移行支援を受けたが、社会人勉強に役立ったのは就労移行支援事業の方である。その後は特例子会社に就職し、事務作業を行っている。正直、社会人としての学習面に於いて、大学で為になったものは皆無に等しい。</p> <p>実務支援、研究支援、キャリア支援、コミュニケーション等注力すべきことはたくさんあるかと思いますが、多岐に渡らず、方向性を絞ることが良いと思います。貴校の強みを生かした1つ方向性を定め、それに付随する必要な支援に注力すると良いと思います。〇〇な人材を輩出したい、と決めた上で、必要な能力を伸ばす、サポートする環境を整えて頂けると一貫性が増すと思います。</p> <p>大学にて講師を招いたり大学教員によるセミナーを開き、生涯学習の場所とすると同時に、大学の知名度や存在価値を上げる必要がある。</p> <p>現場で働き出して、薬物動態学をきっちり教えてもらいすごく役立っていると感じています。</p>
<p>卒業生を、呼ぶ機会を作してほしい</p>
<p>積極性や問題提起能力がない新卒生が増えていると感じている。薬剤師として他職種との連携が今後より増えてくるのは確実であるため、「考える力」「積極性」をより養うような教育を求めます。本学の生徒は模範的ではあるが受動的であり過ぎる傾向にあると感じています。ディベートや研究など、自ら悩んで考え発信するような訓練が必要です。</p> <p>薬学教育は必要な単位の兼ね合いもあり、どうしても決められたルール通りに教育を受ける事になる。ルールに決められた通りだけで進んできた学生が多いが故に、社会人になってから自身で物事を考えられない、決められない者が本学に限らず増えているように感じる。本学には自身で問題点を見つけ、思考し、行動できる社会人になれるような教育を期待したい。</p> <p>現在病院勤務ですが、正直大薬の学生さんは実習態度が悪い人が多いです…武庫女なんかは毎回とても態度が良く、学生さんに聞くとお実習の前には結構厳しく指導されるとのことです。私が実習に来る前もサラッと注意事項を述べる程度だった記憶があるので、実習前にもっときちんと社会人としてのマナーを守ることを教育して欲しいです。学生さんが来るたびに卒業生として毎回残念に思っています。もちろん、ちゃんとしている学生さんもいます。</p> <p>学生は自習できる場所がたくさんあると助かると思います。時間も出来る限り長く解放してもらえると良いです。その際、周りにスーパーなどないためコンビニを長く開けた方が嬉しいと思います。</p>
<p>大学での教育は今の自分に成長に欠かせないものでした。これからもっと良くなることを願っています！</p>
<p>留年者に対する教育・精神的支援がアドバイザーの先生により違いが激しいと思います。そのためアドバイザーの先生たちへの共通認識・指導方針を固める、もしくは留年者支援の部署を作る必要があるのではと個人的に思います。</p>
<p>ずる賢い人が得すると思うことが多かったです。</p>
<p>国際的に通用する薬剤師を育てて欲しいです。社会に出てから英語の重要性を痛感した。</p>
<p>大阪で働いてると大薬出身の先輩が沢山活躍されているのを目にします。社会人になって、大薬の歴史を実感しました。コミュニケーションなども取りやすいです。最近、国家試験の合格率と偏差値が低くなっているのが気になります。だからといって卒業試験が厳しくなるのは反対です。</p> <p>キャリアサポートでの対応が親身になってくれるようなものであれば、就活時により安心できると思います。6年間快適に過ごせました。ありがとうございました！</p>
<p>お世話になり感謝しています。</p>

最寄駅から大学までのバスが欲しかったなと痛感します。

- ・学生として部活ができるのは大学が最後なので、葉連と持ち越し試験の時期は外して欲しかったです。
- ・自習室がよく取り合いになってるイメージがあり、もう少し増やしていただけたら嬉しいなと感じました。